

平成23年行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		遺骨帰還関連事業			担当部局庁		社会・援護局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		昭和27年度			担当課室		援護企画課外事室		梅原 一豊	
会計区分		一般会計			施策名		Ⅳ－8－2 戦没者の遺骨の帰還等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉する			
根拠法令 （具体的な条項も記載）		米国管理地域における戦没者の遺骨の送還慰霊等に関する件(昭和27年10月23日閣議了解)			関係する計画、通知等		平成23年度遺骨帰還等派遣費の国庫補助について (平成23年6月23日厚生労働省発社援0623第11号)			
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		戦後65年以上を経過した現在でも、先の大戦における戦没者の遺骨については、多くが海外諸地域等に残されているため、それらの遺骨を迅速かつ着実に収容し、本邦へ送還することを目的としている。								
事業概要 （5行程度以内。別添可）		戦没者の遺骨帰還は、昭和27年度から南方地域において開始され、平成3年度からは旧ソ連地域における抑留中死亡者についても遺骨帰還が可能となった。これまでに約33万柱の遺骨が収容され、陸海軍部隊や一般邦人の引揚者が持ち帰ったものを含めると、海外戦没者約240万人のうちの約半数(約127万柱)が送還されている。 相手国の事情や海没その他の自然条件等により収容ができない地域等が残されているが、今後も現地政府などからの残存遺骨情報の収集に努め、遺骨帰還を実施することとしている。相手国の事情により遺骨帰還ができない国には、外務省と連携し遺骨帰還の実現に向けて努力しているところである(一部補助事業 補助率 10／10)。								
実施方法		■直接実施 ■業務委託等 ■補助 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	211	259	495	349	271		
			補正予算			195				
			繰越し等			△ 195	195			
			計	211	259	495	544	271		
		執行額		214	282	357				
		執行率（％）		101	109	72				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		本事業の目的である戦没者遺族の慰藉による成果については、定量的な把握、指標設定が困難			成果実績	—	—	—	—	—
					達成度	％	—	—	—	—
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		遺骨帰還の実施数			活動実績 (当初見込み)	回	23	44	51 (42)	— (59)
単位当たりコスト		7,007,000(円／回)			算出根拠	H22予算執行額357百万円／H22活動実績51回				
平成23・24年度予算内訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	諸謝金		1	1	遺骨送還見込数の減による減額					
	職員旅費		0.2	0.2						
	委員等旅費		0.3	0.3						
	遺骨帰還等旅費		39	42						
	遺骨帰還等庁費		268	190						
	遺骨帰還等委託費		15	14						
	遺骨帰還等派遣費補助金		25	23						
	計		349	271						

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目 的・予 算 状 況・予 算 の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	—
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資 金 の 流 れ、使 途・費 目・	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	(随意契約の理由) ・硫黄島の遺骨帰還に必要な重機等を所有している民間団体が島内に1者しかいないため。 ・外国で契約したため。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活 動 実 績、成 果 実 績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点 検 結 果		引き続き必要な経費を精査し、適切な遺骨帰還事業を実施していくこととする。 平成23年度より、可能な限り競争的な選定となるよう補助金の交付対象を公募により選定する方式へ改めた。	
予算監視・効率化チームの所見			
一 部 改 善		本事業は、海外における戦没者の遺骨帰還等のために必要な経費である。ただし、22年度においては、予算額と執行額の乖離がみられることから、不用要因を精査の上、適切に予算要求に反映すること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
平成22年度においては、一部の遺骨帰還事業を延期したため不用が生じた。 平成24年度要求においては遺骨帰還派遣計画及び遺骨送還見込み数に基づき所要の経費を計上した。（▲104百万円）			
補 記 （過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
—			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

厚生労働省 268百万円

【平成22年度実績額】

国内での支出

【事務委託】

A. 沖縄県 6百万円

沖縄県において遺骨の収容、戦没者墓苑の清掃等を行う。

【一般競争入札】

B. 民間団体等 3者
42百万円

遺骨帰還に必要な空洞調査及び米国資料調査等

【随意契約】

C. 民間団体 31者
95百万円

遺骨帰還に必要な重機や車両の借上等を行う。

【補助金】

D. 遺族・戦友団体等 4者
23百万円

国の遺骨帰還に対する協力者(遺骨情報提供者、抑留経験者等)を集め、国の遺骨帰還に派遣する。

【諸謝金】

E. 遺骨帰還協力者 3者
0.3百万円

遺骨帰還に同行した有識者に対する謝金

【随意契約】

F. 海外手配会社等 151者
102百万円

遺骨帰還に必要な重機や車両の借上等を行う。

うち事務費 89百万円

海外での支出

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.沖縄県			E. 100万円を超える支出が無いため省略		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	沖縄戦没者墓苑清掃等経費	3			
賃金	遺骨収容人夫賃	2			
その他	消耗品、旅費等	1			
計		6	計		0.0
B.基礎地盤コンサルタンツ(株)			F. KUENTAI WORLD CEBU TRAVEL AGENCY		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	硫黄島埋没地下壕調査経費	16	雑役務費	車両借り上げ、通訳雇い上げ等経費	14
計		16	計		14
C.(株)鹿島建設			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	遺骨収容に要する重機・車両借上等	27			
計		27	計		0
D.財団法人日本遺族会			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	遺骨帰還協力者への旅費補助	8			
計		8	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	沖縄県において戦没者墓苑の清掃等を行う	6		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)基礎地盤コンサルタンツ	硫黄島埋没地下壕調査	16	2	20.5%
2	(株)ニチマイ	米国における旧日本兵戦没者関連資料等の探索・収集業務	13	1	99.1%
3	(株)イーエーシー	沖縄戦没者遺骨収容作業一式	13	2	100%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)鹿島建設	遺骨収容に要する重機・車両の借り上げ	27	随意契約	
2	(株)オスカージャパン	ロシア連邦国等海外地域における慰霊事業の実施に伴う翻訳等業務	22	随意契約	
3	小笠原村	遺骨収容に要する重機・車両の借り上げ	21	随意契約	
4	(有限)野田商行	遺骨収容に要する消耗品の購入	11	随意契約	
5	(株)イーエーシー	沖縄遺骨収容にかかる重機等借り上げ	3	随意契約	
6	(株)日本旅行	超過荷物料金・車両借り上げ	3	随意契約	
7	(株)ヤマトグローバルロジスティクスジャパン	慰霊事業に要する荷物の輸送等	2	随意契約	
8	(株)アイ・アソシエート・ジャパン	海外地域における慰霊事業の実施に伴う翻訳等業務	1	随意契約	
9	(株)日本工営	硫黄島埋没地下壕所在調査の現場検証作業補助	1	随意契約	
10	(株)ヒューマンコム	ロシアから提供された資料にかかる翻訳	1	随意契約	

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人日本遺族会	国の遺骨帰還に対する協力者を集め、国の遺骨帰還に派遣する	8		
2	財団法人大東亜戦争全戦没者 慰霊団体協議会	国の遺骨帰還に対する協力者を集め、国の遺骨帰還に派遣する	6		
3	NPO法人JYMA日本青年	国の遺骨帰還に対する協力者を集め、国の遺骨帰還に派遣する	6		
4	NPO法人太平洋戦史館	国の遺骨帰還に対する協力者を集め、国の遺骨帰還に派遣する	3		
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	遺骨帰還同行者A	遺骨帰還事業への同行	0.1		
2	遺骨帰還同行者B	遺骨帰還事業への同行	0.1		
3	遺骨帰還同行者C	遺骨帰還事業への同行	0.1		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	KUENTAI WORLD CEBU TRAVEL AGENCY	遺骨帰還に要する車両借り上げ、通訳雇い上げ等	14		
2	St.James Crematorium	戦没者遺骨の火葬	11		
3	(株)ARS DREAM	遺骨帰還に要する車両借り上げ	8		
4	MOツーリスト	遺骨帰還に要する車両借り上げ、遺骨安置室借り上げ等	7		
5	(株)INTOUR KHABAROVSK	遺骨帰還に要する車両借り上げ	6		
6	FRIENDSHIPTOURS & RESORTSCORPORATION	遺骨帰還に要する車両借り上げ、通訳雇い上げ等	6		
7	(株)JAPAN AIRLINES INTERNATIONAL	超過荷物料金料	6		
8	インドネシア内務省	遺骨帰還にかかる現地立ち会い人経費	4		
9	(株)NARITA TRADING	遺骨帰還に要する車両・船舶借り上げ、通訳雇い上げ等	4		
10	(株)EXPLORE TRAVEL	遺骨帰還に要する車両借り上げ	3		